



まつ もと じゅん

中区・磯子区・金沢区

まちかど 政治瓦版

平成25年2月1日号
発行
かながわ
1区支部
編集長
平木 茂

2月号
2013年
No.122

松本純ホームページ 毎日更新中! <http://www.jun.or.jp>

▶検索キーワード「松本純」

24年度補正予算は「経済再生」の第1弾 震災復興・成長戦略で景気回復を図ります

安倍総理が「委縮し続ける経済との決別」を宣言した緊急経済対策の第一弾、平成24年度補正予算案が発表されました。財政支出が13兆1,000億円という超大型で、2%の物価目標を柱とする日銀の金融政策転換とともにデフレ脱却に挑みます。

補正予算の重点は「復興・防災対策」「成長による富の創出」「暮らしの安心・地域活性化」の3つに絞り込まれました。補正予算によって実質GDP（国内総生産）の2%押し上げ、60万人分の雇用創出という数値目標も明確にされました。

東日本大震災からの復興を加速させるために1兆6,000億円が計上されました。遅れている被災地区住民の定着促進や雇用の確保などを図ります。9人の犠牲者を出した笹子トンネル天井板崩落事故を教訓に、約50万件の国道緊急点検を含めた社会インフラの再構築には1兆2,000億円が投入されます。

また「縮小均衡の再分配から成長による富の創出へ」という安倍哲学に基づいて、中山伸弥教授がノーベル賞を受賞したiPS細胞を用いた再生医療研究など成長分野への集中投資が行われます。

医療・教育など暮らしの安心と地域活性化にも補正予算はきめ細かい心遣いをしています。在宅医療や地域の医師確保、保育士の人材確保などに4,000億円が計上され、地域医療の向上、子育て支援を充実させます。警察力・防衛力の整備と海上保安体制の強化には1,200億円があてられ、政治が「国と国民を守る」ことを明確に示しました。さらに地方自治体の財政負担を軽減する「地域の元気臨時交付金」の創設は、地方での緊急経済対策のスピーディーな実施を図るための援軍となるでしょう。

私が委員長を務める衆議院厚生労働委員会も1月28日の通常国会開会とともに本格的に動き出しました。委員会では年金・医療・介護・雇用などに関する政府提出法案の審議を行いますが、一方で議員立法の動きも活発になっています。「再生医療推進法案」もそのひとつで、補正予算でも強力な支援策が打ち出された再生医療の実用化を国が総力をあげて促進することを求めています。「決められない政治」は過去のもので、政府と国会のダイナミックな動きを今後、瓦版でも随時報告していきます。



いま地域で
(人・まち・出来事)

大規模住宅団地の「再生」を目指して

洋光台連合自治町内会会長 三上 勇夫さん(磯子区)

高度経済成長期に開発された大規模な住宅団地では、高齢化や建物の老朽化が大きな問題となっています。またその駅前商店街では空き店舗が目立ち、かつてのにぎわいが失われています。そのひとつ、昭和40年代に建設された洋光台団地で今、子供から高齢者までの多世代が気楽に行き来できる地域に暮らし(近居)、子育てや高齢者支援などで互いに支えあって誰もが生き生きと生活できる「多世代近居のまちづくり」が進んでいます。神奈川県や横浜市の支援、開発者の都市再生機構(UR)の協力で行うプロジェクトです。



三上 勇夫 洋光台連合自治町内会会長

地域の代表としてこの事業に参画している三上さんは、地域の課題として次の5項目をあげています。
 ①駅前商店街への地域活動拠点の設置 ②南部にある地域ケアプラザのプランチの北部への設置 ③新たな移動手段の導入
 ④円滑な地域住み替えシステムの構築 ⑤中層住宅屋上などへの太陽光パネル設置。三上さんは「全国のモデルケースとして注目されています。ぜひとも活気に満ちた洋光台を取り戻したいですね」と意気込んでいます。

2013年2月

松
本
議
員
の
活
動
記
録

【1月】

- 1日●末吉町3・4町内会国旗掲揚式
- 4日●横浜市会新年賀詞交歓会
- 5日●磯子区賀詞交換会
- 6日●丸山第一町内会餅つき
- 7日●中区賀詞交換会
- 金沢区賀詞交歓会
- 9日●厚生労働部会(補正予算、税制、当初予算)
●伊吹文明議長面談

11日●中区浴場組合新年会

12日●東町鏡開き

●横浜市身体障害者団体連合会新年の集い

13日●高舟台自治会どんど焼き、餅つき

14日●第11回かながわ薬剤師会学術会議

15日●横濱華僑總會新年会

16日●日本薬剤師会新年賀詞交歓会

19日●日本薬局協同会神奈川支部新年会



1/1 年賀郵便元旦配達出発式
大切な年賀状を事故なくお届けいた
だくようお願いし、見送りました。



1/5 磯子区消防回出初式
ポンプ操作法・消防総合各演技、一斉
放水と見事な演技が行われました。



1/7 金沢区賀詞交歓会
金沢区民栄誉賞の牡丹賞(個人)を
受賞された4名の皆さんと



1/19 中区第6地区連合町内会新年会
第6地区柳島富男連合町内会会長と

「みんなの声」お寄せください ●あなたの「政治」への想いをFAXにてお寄せください ▶FAX 045-253-0585

○情報発信しています! ▶facebook <http://www.facebook.com/JunMatsumoto411>

▷グリー http://gree.jp/matsumoto_jun ▷Youtube <http://www.youtube.com/junmatsumoto031109>

▷ツイッター [junmatsumoto411 をフォローしてください → http://twtr.jp/user/junmatsumoto411/follow](http://twtr.jp/user/junmatsumoto411/follow)

永田町日記

新年会の明るさに自民党への期待を感じました

新年のご挨拶と衆議院厚生労働委員長就任のご報告を兼ねて、多くの新年会におじゃました。どの会場も自民党の3年余ぶりの政権への復帰、安倍総理の「デフレ・円高からの脱却」という景気回復への明確なメッセージを歓迎して、久しぶりに明るい雰囲気に包まれているように感じました。ある新年会で業界団体の代表は「今年は巳年、縁起のいい年です。暮れの政権交代以来、日本にも明るい兆しが見えてきました。閉塞感で重苦しかった過去を忘れ、今年は夢のある明るい年にしようではありませんか」と出席者に力強く呼びかけていました。

こうした新政権への期待の言葉は、どの会場でもいただきましたが、それは同時に私たち自民党の責任がこれまでとは比べようもないほど大きいことを意味しています。私たちは新年とともに果敢に行動しなければならない。もう後戻りや言い訳は許されない。そして「これからは政策一途」。そんなことを痛感させられた今年の新年会でした。(純)